

「令和6年能登半島地震」への対応について

日本赤十字社福井県支部
(令和6年2月21日9:00調製)

1 地震の概要

- 発生時刻 令和6年1月1日16時10分頃
- 震源地 石川県能登地方(震源の深さ:1.6km)
- 地震の規模 マグニチュード7.6
- 震度状況
 - 石川県:震度7(志賀町、輪島市)、震度6強(七尾市、珠洲市、穴水町)
 - ※ 福井県:震度5強(あわら市)、震度5弱(福井市、坂井市)
 - 石川県能登に大津波警報、福井県沿岸等に津波警報発表
- 被害状況(2月20日14:00現在:石川県)
 - 死者 241人(うち15人関連死) 安否不明者9人
 - 負傷者 1,186人、住宅被害74,000棟以上
 - ※ 福井県:軽傷者6人、住宅半壊・一部損壊325棟、道路液状化、断水ほか
- 避難状況(石川県災害対策本部まとめ)

市町村避難所	<u>249か所</u>	<u>6,373人</u>
県避難所(1.5次)	2か所	<u>136人</u>
〃(2次:旅館・ホテル等)	<u>246か所</u>	<u>5,084人</u>

2 日赤福井県支部の対応状況

- 支援チーム等の派遣

(1) コーディネートチーム【3班:9名】

- 第1班(3名:1月2日~4日の3日間)
- 第2班(3名:1月23日~26日の4日間)
- 第3班(3名:2月13日~16日の4日間)

救護班の派遣調整、情報収集

(2) 救護班【6班:45名】

- 第1班(7名:1月2日~4日の3日間)
高齢者施設でのアセスメントを実施
- 第2班(8名:1月8日~11日の4日間)
- 第3班(9名:1月17日~20日の4日間)
- 第4班(7名:1月25日~28日の4日間)
- 第5班(7名:2月1日~4日の4日間)
- 第6班(7名:2月10日~13日の4日間)

避難所等での巡回診療、感染管理指導、薬剤処方、こころのケア等

(3) DMAT【3班:11名】



第1・2班（6名：1月6日）

第3班（5名：1月8日～13日の6日間）

患者搬送・受入、医療支援、新たなSCUの設営・指揮等

・ 救援物資の搬送

毛布、安眠セットをそれぞれ穴水町、珠洲市に搬送（1月3日）

穴水町（毛布 500 枚、安眠セット 50 セット）

珠洲市（毛布 500 枚、安眠セット 51 セット）

※ 救護奉仕団員延べ6名の協力

毛布 500 枚を富山県支部に搬送（1月5日）

簡易トイレ10台を石川県支部に搬送（1月6日）

・ 「令和6年能登半島地震災害義援金」の受付開始

受付期間：令和6年1月4日～12月27日

※ 福井県支部の受付状況 954件、126,662,681円（2月19日現在）

・ 日赤石川県支部災対本部へ支援要員【派遣2名】

第1回（1名：令和6年1月14日～18日の5日間）

第2回（1名：令和6年2月8日～14日の7日間）



3 福井赤十字病院における患者受入

・ 1月6日 2名受入（再掲）

柳田温泉病院（能登町）⇒福井空港SCU（DMAT対応）⇒福井赤十字病院

・ 1月9日 5名受入

市立輪島病院⇒自衛隊によって福井空港にへり搬送⇒福井赤十字病院

※下線部は追加・更新箇所

【支援チーム等の活動状況】

[活動本部等でのミーティング]



[特別養護老人ホームでの問診]



[避難所で診療に当たる医師]



[避難所等での聞き取り調査]

